

こんなメリットもあります！

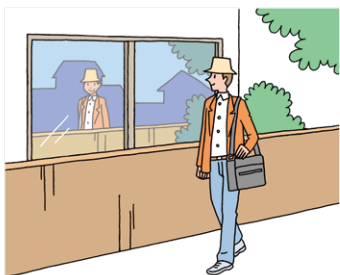
カビ対策も できる

カビ・ダニ抑制、健康的な住環境の維持、メンテナンスコストの削減につながるというメリットがあります。



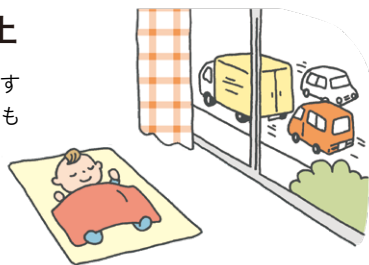
明るさと プライバシーを 両立

日中、外から室内が見えにくいため、カーテンなしでもプライバシーの確保につながり、明るさも保てます。



防音性の向上

防音に配慮した窓にすることで、騒音の悩みも軽減できます。



開放感のある快適な暮らしになりました！

神奈川県在住・Kさん

以前は隙間風が気になっていましたが、窓の改修後は暖かく過ごせており、外からの音も静かになった気がします。

また、以前の窓にあった横桟(よこざん)がなくなり、部屋が明るく広くなったように感じられ、景色もクリアに見えて開放的です。

さらに、高性能な複層ガラスのおかげで、日中は外から部屋の中が見えにくく、プライバシーが保てるので安心感があります。

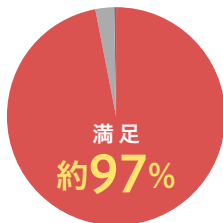


入居者に聞きました！

手軽に実施可能&満足度も非常に高い 窓断熱リフォーム！

窓の断熱リフォームを実施した
消費者の約**97%**が、『満足*』と答えています。

※先進的窓リノベ2025事業を活用した消費者向けの調査(環境省実施)の結果による。



■どちらともいえない 2.8% ■不満 0.2%

冬の窓辺も快適になった／西陽がやわらいだ／空調の効きが良くなった／防音効果が高まり静かになった／電気代が下がった・・・など、**快適性向上・省エネ効果**を実感する声が多く寄せられました。

先進的窓リノベ
2026事業



先進的窓リノベ
2026事業事務局サイト
<https://window-renovation2026.env.go.jp/>

概要 高い断熱性能を持つ窓への改修に関する費用の一部を定額補助(住宅:上限100万円/戸、延床面積240㎡以下非住宅建築物:上限100万円/棟、延床面積240㎡超非住宅建築物:1,000万円/棟)

対象者 令和7年11月28日以降に「リフォーム工事」に着手した方

受付期間 令和8年3月31日～予算上限に達するまで(遅くとも令和8年12月31日まで)
※申請(一括)及び非住宅建築物は5月以降に受付開始予定

環境省では、窓の断熱改修を含め、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を進めています。詳しくはこちら。



窓断熱リフォームのメリット等について、
環境省デコ活Instagramで動画公開中
@COOLCHOICE100



〓 オーナーさん必見! 〓
賃貸 集合住宅 の

窓断熱 リフォーム のメリット!

熱中症・カビ対策編

今なら補助金*
あります

*先進的窓リノベ事業など

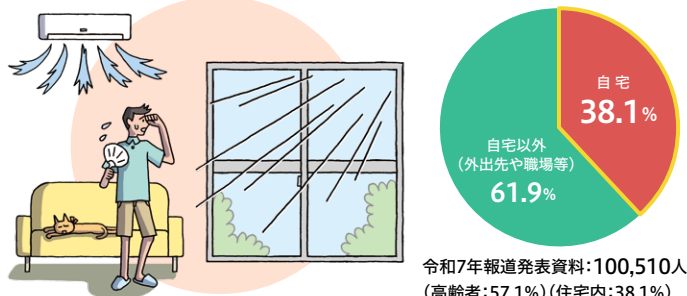


環境省
Ministry of the Environment

窓リノベで、熱中症・カビ対策！ 快適な住まいへ

熱中症救急搬送の約4割は住宅内！

救急搬送される熱中症患者の約4割は、屋外ではなく自宅で発生しているというデータがあります。家庭内でも油断せず熱中症対策を講じることが重要です。



令和7年報道発表資料:100,510人 (高齢者:57.1%) (住宅内:38.1%)

総務省 消防庁「令和7年(5月~9月)の熱中症による救急搬送状況の概要」(2025年10月)

窓断熱リフォームを実施すると

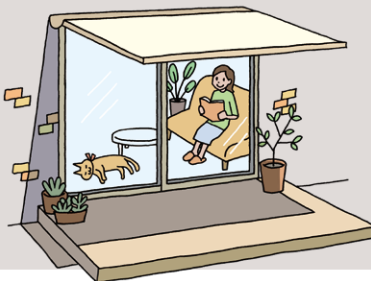
窓の断熱性能を高めることで熱の流入を抑え、屋内の快適性を維持しやすくなります。冷房効率も向上するので、省エネを実現しながら熱中症対策を図ることが出来ます。



更に効果UP!

窓断熱リフォーム×シェード・すだれ

窓の断熱リフォームに加え、シェード(オーニング)、すだれなど日射遮熱対策を併用すると、さらに省エネで快適な暮らしが実現できます。



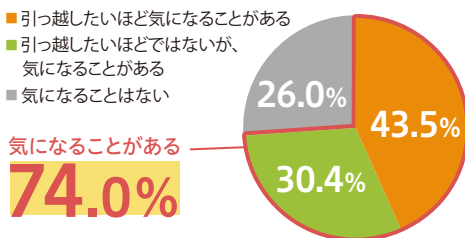
MINI COLUMN

株式会社リクルート SUUMO編集長
池本 洋一氏

賃 貸にお住まいの方に「断熱性」「気密性」について気になることがあるか聞いてみたところ、なんと74%の人が「何かしら気になる」と答えています。さらに43.5%の人は「引越したいほど気になる」と答えています。

具体的には「冬場、床が冷たく底冷えする」「お風呂場・脱衣所が寒い」「結露でカビが発生し、建材が腐食している」といった声が多いのです。だから、賃貸物件を窓断熱リフォームして快適性を高めることで物件満足度を高めることはとても重要です。賃貸物件を断熱住宅にリフォームすることで、賃料アップしても満室稼働するケースも生まれています。

「断熱性」や「気密性」について 気になることがある人の割合



気になることがある
74.0%

出典:リクルート「賃貸居住者の生活実態と設備に対する切望度に関する調査」(2022年4月)

先進的窓リノベ事業を活用して

窓断熱リフォームを実施したオーナーに話を聞きました!

数十年先を見据えて、
今こそ断熱リフォームを!

小川さん

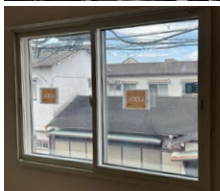


所 有するアパートなど全3棟の主要窓に内窓設置を行いました。

断熱性能が格段に上がり、騒音も軽減しました。自宅も同時に改修したことから、私自身も改修の効果を実感しています。

入居者様にとってより住みやすい環境となれば、入居率アップにつながるなど、経営的にも多くのメリットが期待できます。

築年数が経過して、新築物件が次々と建ち並ぶ中、家賃を下げざるを得ない状況を避けるためにも、賃貸経営は30年のスケールで見定期的なメンテナンスを行い、資産価値を高めていく工夫が重要だと思っています。



主居室の南側に内窓設置

入居者満足度を高め
賃料アップ&満室稼働を実現
(株)エフ・ケー・ジェイ 内田さん



築 20年の大規模修繕時、9割の住戸に内窓を設置しました。この効果を実感したため、2023年「先進的窓リノベ事業」などを活用し、全戸の玄関ドアや残る住戸の窓を断熱改修しました。

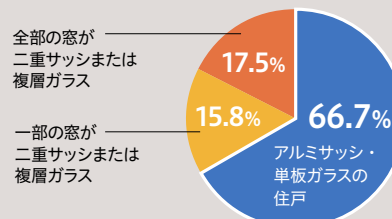
冬場の寒さが軽減しただけでなく、結露が激減してカビの発生がほぼなくなったので入居者様も喜ばれ、結露に関するクレームもなくなりました。また、退去後の原状回復工費が軽微で済むようになり助かっています。

入居者の満足度が上昇したことで退去率の低減につながり、さらに賃料アップしても満室稼働の維持を実現できたことで、窓リノベによる多くの経営メリットを実感しています。



全住戸の内窓設置を実施

窓断熱リフォームは、光熱費の削減につながります! //



出典:R5住宅・土地統計を基に環境省作成

日本の住宅の約7割は
窓断熱がない住戸!!



窓断熱リフォームを実施すると、
光熱費の削減が期待できます!

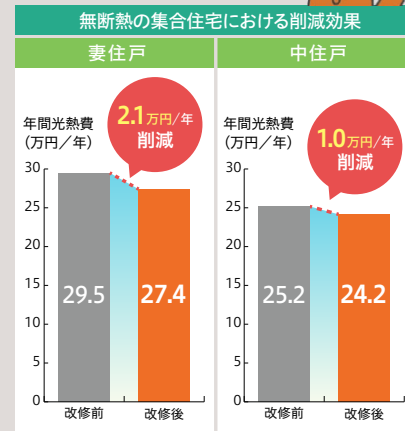
妻住戸 (住棟の端にある住戸) 約2万円/年
中住戸 (間を他の住戸に挟まれた住戸) 約1万円/年

窓断熱リフォームを行った事例動画もぜひご覧ください。



環境省 youtube チャンネル

「窓の断熱改修による快適さと資産価値の向上」



【試算条件】

- ・延床面積70㎡の3LDK、地域区分6 (主に関東~九州等)・無断熱の集合住宅において、グレードSの窓(熱貫流率Uw=1.5)への窓断熱リフォームを実施した際の光熱費削減効果について、WEBプログラム(住宅に関する省エネルギー基準に準拠したプログラム)により試算したものです(電気代は東京電力及び東京ガスの2023年3月時点の料金表を用いて計算)
- ・上記の結果は、延床面積や地域区分、電力会社の契約内容や料金の変更等により変動しますので、目安としてご利用ください。
- ・試算の詳細及び他の条件による試算結果などは、「先進的窓リノベ2026情報ステーション」のウェブサイトからご確認ください。(https://madorinobe2026-info.jp/)